



享栄だより

平成25年
11月5日
発行
第27号
享栄高等学校
入試広報室

歴史と伝統 創立百周年 希望と創造

享栄高等学校は、大正二年に本校の前身である英習子簿記学会を創立して以来、今年で百周年を迎えました。これを受け、九月二九日に百周年記念式典を開催いたしました。また、生徒会主催による百周年記念の文化祭を九月二八日・二九日の二日間に行いました。

記念式典

九月二九日、百周年記念式典を名古屋市公会堂で開催いたしました。午前の部には、全校生徒の参加の式典が、午後からは、愛知県知事を始め多くの来賓を迎え厳粛な雰囲気の中で取り行いました。



記念文化祭

九月二八日・二九日、百周年記念文化祭を開催しました。第一日は本校で実施し、二日目は名古屋市公会堂で記念式典を行いました。百年の歩みをスライドで鑑賞し、その後ゲストに「ホームメイド家族」を迎え、大いに盛り上がりました。



全校企画 たて5.3mよこ7mの『巨大ネットアート』

この作品は、「百周年だから盛大にやろう」という意味に加え、「震災のことを忘れずにいよう」という意味を込め、生徒全員で取り組みました。左上には、「つる草」が伸びています。これに「希望」という名の花を咲かせてほしいという願いを込めました。



吹奏楽部の演奏とパフォーマンス



HOME MADE 家族によるコンサート



地域住民のために感謝の青空市場

100周年記念文化祭を企画・運営した生徒会スタッフ



創立百周年を迎えて 生徒会会長 播磨 陸也
今年、享栄高校は創立百周年を迎えました。この歴史的な年に生徒会長を務めていることに喜びを感じるとともに、責任も感じています。特に先日行われた百周年記念の享栄祭では「特別」であるとともに「新しい形の提案」を享栄祭にどのように反映していくのが問われました。ものすごいプレッシャーでしたが、他の生徒会役員の方の活躍もあり無事終了することができました。中学生の皆さんが享栄高校に入学した時に感動してもらえよう、これからも百年の伝統と発展を交えながら、素晴らしい享栄祭を創り上げていきたいと思います。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 後列 | 前列 |
| 中道 陸
(知多中学校出身) | 横井 友姫乃
(一柳中学校出身) |
| 風間 優作
(山田中学校出身) | 西原 真里愛
(当知中学校出身) |
| 金田 拓真
(城東中学校出身) | 宮崎 葉月
(守山西中学校出身) |
| 西田 治親
(御田中学校出身) | 榊原 光梨
(青山中学校出身) |
| 杉田 裕一
(日進東中学校出身) | 疋田 貴恵
(滝ノ水中学校出身) |
| 荷田 大悟
(箕瀬中学校出身) | 加藤 翔馬
(東浦北部中学校出身) |
| 播磨 陸也
(知多東部中学校出身) | 鶴吉 海司
(日比津中学校出身) |

特進・躍進コース学習合宿

七月二十四日から三泊四日の日程で、夏休み恒例の夏期学習合宿を琵琶湖畔の白浜荘で行いました。特進飛翔コース・躍進選抜コースの生徒および普通科の希望者が参加し、集中して学習に取り組みました。



真剣に取り組む生徒たち 白浜荘にて

韓国ソウル修学旅行

普通科・商業科・機械科の生徒は、一班に分れて十一月四日から四泊五日の韓国修学旅行に出発しました。

この旅行の目的は次の三点です。
 ① 自国の文化と異文化の違いを体験・学習する。
 ② 真の国際平和とは何かを考える。
 ③ 新たな局面に入った日韓関係と今後の展望を考える。

これらを通して、韓国の人々とその文化への理解を深め、国際感覚を養います。景福宮や世界遺産の昌徳宮を始め、統一展望台・戦争記念館などを見学します。また、人気の「JUMP」を鑑賞したり、ロッテワールドや明洞地区で自由散策したりします。最終日には、キムチ作りを体験し、おみやげにします。



骨付きカルビの食事はおいしく大人気



ソウルの繁華街の明洞で自由散策 / IKKOさんと (昨年度の写真)



祝！就職試験内定

今年度も九月十六日から高校生の就職試験が始まりました。本校の生徒も一六〇名が試験に挑み、朗報が続々と届いています。

トヨタ自動車株式会社 内定

堀 敬文 (機械科・扇台中学校出身)

私がトヨタ自動車を受験した理由は、「ものづくりが好きであり、特に車に興味があったからです。高校生活の中で気をつけてきたことは、「欠席や遅刻をしない」「勉強をしっかりやる」と言う当たり前のことです。そして、受験対策としては、就職対策問題集のSPIを繰り返し勉強しました。四月からは、トヨタ自動車の社員として、自覚と責任をもって頑張ります。

ヤマト運輸株式会社 内定

高岡 奈未 (商業科・振南中学校出身)

私がヤマト運輸株式会社を受験しようと思ったのは、多くの求人票の事務職の中でも、自分の能力を發揮できる職場だと思ったからです。一年生で商業科を選び、努力して成績が上がった。検定試験に合格したときに、「努力することとは当たり前」と感じるようになってきました。そして、何事にも挑戦しようと思うようになりました。試験日まで、クレペリンや一般常識問題を繰り返し行い、面接練習も何度もしました。そして、内定通知が来たときは、涙が出るほど嬉しかったです。

東明工業株式会社 内定

甲斐文二 (普通科・阿久比中学校出身)
 川津友士 (普通科・阿久比中学校出身)

私は幼い頃から飛行機が好きで、将来は航空に携わる仕事に就きたいと思っていました。夏休みに職場見学に行き、さらにその思いは強くなりました。東明工業から内定をもらった時は、とても嬉しかったです。

四月からは社会人として、三年間硬式野球部で学んだことをいかして、何事も諦めずに全力で頑張ろうと思います。

享栄トピックス

平成二五年度第五回愛知県工業高校生溶接競技大会が十月十一日に、新日鐵住金(株)名古屋製鐵所でおこなわれました。

本校の機械科から三名の生徒が出場し、入賞するなど、優秀な成績を収めました。

- 被覆アーク溶接の部
- 第三位 渡邊 大介 (菊井中学校出身)
- 敢闘賞 佐野 翔哉 (十四山中学校出身)
- 炭酸ガス半自動アーク溶接の部
- 第三位 横井 俊哉 (弥富中学校出身)



左から 佐野・渡邊・横井の各選手

活躍する卒業生

田中裕土選手が、WBC世界ユースバンタム級王座決定戦において、ベンゲル・ネブラン選手を倒し新チャンピオンとなりました。今後とも応援をよろしくお願いします。(平成二三年度卒)



新チャンピオン 田中裕土選手